

二学期も大変お世話様になりました



一番長い学期である二学期も、まもなく終わろうとしています。二学期は、全部で77日間の授業日がありました。

児童の皆さんにとって、この二学期は長かったですでしょうか？それとも短かったですでしょうか？

いつまでも暑い暑い夏が続き、熱中症を心配したり、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症を心配したりする状況のもとで、授業の中やいろいろな学校行事の中でも、不便なことや、大変だったこともたくさんあったことと思います。

そのような中でしたが、運動会やマラソン大会、各学年の校外学習や修学旅行、音楽会等々を実施することができました。子どもたちは本当によく頑張りました。謝辞を申し上げます。皆様方には、並々ならぬお力添えを賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

12月25日（水）から1月6日（月）まで13日間が冬休みとなります。事故やけが、病気等にはくれぐれも注意をして、ご家族で楽しい冬休みをお過ごしください。そして、1月7日（火）の始業式の日、また、子どもたちの元気な姿に会えることを楽しみにしております。

保護者の皆様方、三郷地区の皆様方、二学期大変お世話様になりました。ありがとうございました。どうぞよいお年をお迎えください。

子どもたちのみずみずしい感性 いいですね

「三郷っ子だより」第11号を発行以降、上毛新聞に掲載された本校児童の力作を以下に紹介いたします。三郷小の子どもたち、頑張っています。いいですね。

年末・年始のお休みの中で、体験したことや考えたこと、思ったことや感じたこと等々をぜひ俳句にしてみたり、作文にまとめてみたりしてください。

<11月21日（木）「上毛ジュニア俳壇」掲載>

トゲトゲのくりのおうちにはிரいたい 2年 北島 唯さん
Tシャツの汗のもようはランドセル 5年 川俣 莉央奈さん



<11月24日（日）「上毛新聞 子ども新聞 週刊風っ子」13面に掲載>

自分の持つ全てを伝える 6年 樋澤 咲笑さん

運動会で一番心に残ったのはマーチングです。理由は二つあります。一つ目はマーチングに対する思いです。私たちは5年生の3学期からマーチングの練習をしてきました。最初は「吹くのが疲れる」「やりたくないな」と思っていました。しかし、やっていくうちに、できることのうれしさ、みんなと合わせることの楽しさが分かってきました。そうなるにつれて、マーチングが楽しくなってきました。

二つ目は地域の皆さんの優しさです。マーチングの衣装を新しくするため、地域の人たちにもお願いして募金を始めました。目標は500万円という大きな金額でしたが、最終的には500万円を超えるお金が集まりました。おかげで新しい衣装を着て、今年のマーチングをすることができました。

このようにマーチングは、自分たちだけではなく、いろいろな方の協力があったからできたと実感しました。来年の6年生にマーチングを引き継ぐ時、自分の持っている全てを伝えて、次のマーチングに協力できたらと思います。

マーチング引き継いで 6年 松本 愛華さん

私たちのマーチングは、たくさんの拍手で終わりました。多くの人に褒めてもらい、最高の演奏ができて本当によかったと、何度も何度も思いました。マーチングをやったからこそ知ることができた楽しさと、うれしさが感じられた運動会でした。

マーチングは三郷小の伝統です。昨年、6年生の先輩から受け継いだマーチングは難しく、とても大変でした。しかも、地域の人や家族の募金で購入した新しい衣装で演奏することになりました。いろいろな人たちの注目を集めながら演奏するので、緊張しました。

暑くて練習できなかった日もたくさんありました。不安を感じながらも、みんなと合わせていくうちに楽しさを覚えました。できるうれしさと合わせる楽しさは、マーチングをしなければ分からなかったものだと思います。貴重な経験を忘れないようにしたいと思います。

私は1年生のころからマーチングに憧れていました。かっ
よくて、すてきな演奏は素晴らしいと思っています。だから、今
年も来年もその次の年もマーチングに憧れて、演奏したいと思
う人がいたらうれしいし、この伝統を引き継いでいてもらい
たいです。



<11月28日(木)「上毛ジュニア俳壇」掲載>

休みの日パパと二人でカレーづくり 4年 矢島 梨子さん
さむいよねでもたのしいよそとにしよう 2年 飛川 杏さん
とりがとぶ茶色のとりと青いとり 3年 柿沼 結衣さん
祖母笑顔運動会のビデオ見る 6年 松本 芽依さん



<12月1日(日)「上毛新聞 子ども新聞 週刊風っ子」12面に掲載>

協力すれば解決できる 6年 横山 涼さん



修学旅行に行つて学んだことがあります。それは、何か困つたことや分
からないことなどを解決するには、みんなで協力すれば解決できるという
ことです。

次の場所に行く時でした。みんなで意見を言い合っていました。友達が、
私が思っていた方向が「違う」と教えてくれたからです。このことはホテル
で一日の振り返りを書いている時に思い出しました。なぜか友達に「あり
がとう」と言いたくなりました。

少し失敗してしまったこともあったけれど、みんながいて、みんなで一緒に行動していた
から乗り越えられたと思っています。このことをこれからの生活に生かしたいと思いました。
ホテルでは、一緒に過ごす時間が長かったので、友達の意外な一面を知ることができ
て、とても面白かったです。

あつという間の2日間でしたが、友達との仲が今までより、ずっと深くなれた気がします。
私にとっては、とても楽しく、すごくいい思い出になった修学旅行でした。

<12月5日(木)「上毛ジュニア俳壇・朝の一句」掲載>

いろいろなおちばのかぞくがふってくる 2年 高柳 咲那さん

<12月5日(木)「上毛ジュニア俳壇」掲載>

10月にあそびにきたよおばあちゃん 2年 椎根 広記さん



冬休みの生活について

「楽しい冬休みにするために」というおたより(A4版印刷)を
お配りします。子どもたちが安全に、楽しく冬休みを過ごすために
気をつけて欲しいことがらをまとめています。

是非、親子でご覧になり、確認・約束をしたり、話し合いをし
りしていただくと幸いです。

なお、次の表につきましては、保護者の方にご承知いただきたい
内容です。



- 冬休み中に学校が開いている日は・・・
→12月25日・26日・27日と1月6日です。
いずれの日も、8:15~16:45の間です。(お電話の対応も)
- 学校の電話番号は・・・
→0270-25-4442 です。

※ なお、12月28日~1月5日は学校が閉庁となり、職員は出勤しており
ません。

「二者面談」お世話様になりました



11月28日(木)から始めました「二者面談」ですが、12月6日(金)に終
えることができました。

保護者の皆様方におかれましては、年末のお忙しい中、また、寒さが増す中、足をお運
びいただきまして、大変ありがとうございました。

子どもたちがすくすくと健やかに成長していくためにも、保護者の皆様と担任教諭がしっ
かり「目線」を合わせて教育に取り組んでいくことは大変重要なことと思います。

面談時に限らず、お気づきのことやご不明の点がありましたら、ぜひご遠慮なさらずに学
校あてにお声をお寄せください。よろしくお願い申し上げます。